Microsoft Wordの使いこなし

その1：レポートを作成する

Ver 2.1 (2014-07-14)

1. ワープロ・ソフトの基本概念
   - 文字コードと制御コード
   - 巻物とページ

   バージョンの確認
   - バージョン情報

2. 初期設定の変更
   - オートコレクションのオプションはチェックをすべてはずす.
   - 編集記号の表示のチェックをすべて入れる.

3. Word文章の書式：書式には3層の構造がある（図1参照）
   - フォント（フォントの種類、サイズ、スタイルなど. レポートでは明朝、10.5ポイントが標準. ）
   - 段落（パラグラフ. Enterキーを押すと挿入される. 書式設定において最も重要. ）
   - セクション（段落をグループ化したもの. レポートでは使わない. ）
   - ページ（用紙サイズ、余白、行あたり文字数、頁あたり行数. レポートでは余白は25mmが標準. ）

4. Word文章作成作業の基本的流れ
   - ファイル＞新規作成
   - ファイル＞名前を付けて保存（「ファイルの種類」に注意。）
   - ファイル＞上書き保存
   - ファイル＞開く
   - 表示＞印刷レイアウト
   - 編集＞切り取り/コピー/貼り付け/元に戻す（左手のキーボード・ショートカットを覚えること）
   - ファイル＞印刷プレビュー/印刷

5. レポートの構造

レポートの構成	具体例	適用する書式
題目	1999年総選挙の意味 （火曜日5限・演習・青山教員）	TITLE
著者名	青山　亨（学籍番号1234567）	AUTHOR
見出し	1. はじめに	HEADING LEVEL 1
本文段落	スハルト政権が倒れてから始めておこなわれた1999年の総選挙は、1955年の第1回総選挙以来もっとも自由な選挙だったとされている。	TEXT BODY
本文段落	このレポートでは、1999年総選挙の背景、主要政党の特徴を示したあと、主要政党の得票傾向を分析し、総選挙のもたらした影響について報告する。（以下、省略）	TEXT BODY
見出し	2. 総選挙の背景	HEADING LEVEL 1
本文段落	「オルデ・バル」と呼ばれるスハルト体制においては、政党の数は3党に制限され、投票も不自由なものであった。（以下、省略）	TEXT BODY
見出し	5. おわりに	HEADING LEVEL 1
本文段落	1999年総選挙を総括すると、次のようにまとめることができる。（以下、省略）	TEXT BODY
見出し	参考文献	HEADING LEVEL 1
参考文献目録	佐藤百合編.『インドネシア資料データ集：スハルト政権崩壊からメガワティ政権誕生まで』アジア経済研究所. 2003.	BIBLIO

6. 段落書式の設定
   - 「NORMAL」を作成（「次の段落のスタイル」にも注意）
   - 「TITLE」を作成
   - 「AUTHOR」を作成

- 「HEADING LEVEL 1」を作成
- 「TEXT BODY」を作成
- 「LIST」を作成
- 「BIBLIO」を作成

7. 応用
- ヘッダーの挿入（ページ番号）
- ページ設定
- 文字書式の設定（フォント、サイズ、フォント・スタイルの変更）
- 表の挿入（エクセルとの連携）
- 図の挿入（JPEGファイルを利用）

<table>
<tr><td>文字書式</td><td>サイズ大</td><td></td><td></td><td>イタリック</td></tr>
<tr><td>段落書式</td><td>題目</td><td>著者名</td><td>見出し</td><td>本文</td></tr>
<tr><td>ページ設定</td><td colspan="4">A4判、横書き、余白、ページ番号</td></tr>
</table>

図1　書式の3層構造の概念図

8. 参考文献

小笠原喜康.『大学生のためのレポート・論文術』（講談社現代新書）. 講談社. 2002.
河野哲也.『レポート・論文の書き方入門』第3版. 慶応義塾大学出版会. 2002.
木下是雄.『レポートの組み立て方』（ちくま学芸文庫）. 筑摩書房. 1994.
田中幸夫.『卒論執筆のためのWord活用術—美しく仕上げる最短コース』（講談社ブルーバックス）. 講談社. 2010.
樋口裕一.『やさしい文章術—レポート・論文の書き方』（中公新書ラクレ）. 中央公論新社. 2002.

9. TIPS
- 半角と全角を意識して区別する。とくに、英数字は半角。
- 特殊記号の使い方。とくに「—」（ダッシュ）など多用する記号。